119 消防だより

☎83-2119

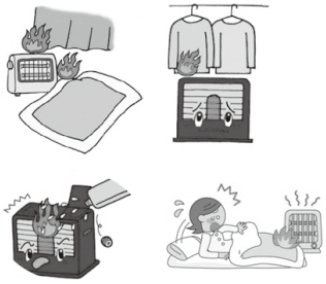
10月の広報テーマ
『暖房器具の安全な取り扱いの促進』

暖房器具による火災を防ぎましょう！

秋を迎え気温も低くなり、これからの季節は日を追うごとに寒さが増し、暖房器具などを使用する機会が増えます。

これからの北海道において暖房器具は生活する上で欠かせないものです。ですが、少しの油断や使い方を間違えると火災につながってしまいます。火災を予防するためにも下記の点に注意しましょう。

①ストーブの上や周囲に洗濯物を干さない。また、燃えやすいものを置かない。
②燃料を補充するときや移動させるときは、必ず火を消す。
③外出や就寝中には火をつけたままにしない。



ご自宅の古くなった消火器にご注意を！

ご自宅に古くなった消火器や腐食している消火器はありませんか？

毎年、消火器の破裂により負傷する事故が発生しています。

なかには幼い子が被害に遭ったり、死亡する例も報告されています。

屋外の雨風に長年さらされているものや湿気の多い場所などで放置されているものは、消火器の底が腐食していることがあります。そのような消火器を操作すると本体容器内の急激な圧力上昇に耐えられなくなり、破裂または跳ね上がり人に直撃するなど危険です。

心当たりのある方は、処分するようお願いいたします。

不明な点や相談したい内容がある場合は、豊浦消防までご連絡ください。

秋に向けての過ごし方

秋は、気温が低くなり、湿気も落ち着いてくるので、ウィルスが元気になり、病気にかかりやすくなります。また、夏バテの延長や季節の変わり目で、まだ体の準備ができていないこともあり、免疫力が弱くなりがちです。

過ごしやすい季節になりますが、油断せず手洗いうがいを徹底しましょう。

豊浦消防団（9月1日現在）

消防団本部	9名
第1分団（本町地区）	35名
第2分団（大岸地区）	13名
第3分団（礼文華地区）	20名
定員85名	計77名

8月 豊浦町火災・救急発生件数

- 救急件数 15件（累計130件）
- 火災件数 0件（累計 3件）

伊達警察署からのお知らせ

☎ 22-0110

安全安心なまちづくりの日

・10月11日は「安全安心なまちづくりの日」です。
・この機会に今一度、防犯に対する意識と理解を深めていただくとともに、地域全体で犯罪が起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現しましょう。

特殊詐欺の被害防止

・「オレだけど急にお金が必要になった」、「還付金があるからATMに行って」、「名義貸しは違法、逮捕される」など、突然お金を要求する電話がかかってきたら、一度電話を切り、周りの方に相談するか、警察相談電話「＃9110」に連絡してください。「詐欺電話がきたら＃9110」。

子どもと女性の犯罪被害防止

・地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが期待できます。ウォーキングや買い物、犬の散歩などの日常生活の中でできる「ながら見守り」にご協力ください。